北区議会自由民主党議員団

北区自民だより

北区議会報告　平成21年4月（第33号）　20年特集

自民党ホームページ　URL http://www.jimin.jp/

発行
北区議会自由民主党議員団
北区王子本町1－15－22
北区役所（3908）1111番(代)
議員団控室（内線）3011・3021
FAX（3905）7650番

自民党議員団
池田　博一　榎本はじめ　田中ほたこ　黒田ひろみ　小椋たくみ　戸枝くにこ　太幸
永沼　正光　樋口　万丈　藤田　隆一　山崎　満　山崎ゆかこ　渡辺かつひろ
（50音順）

昨年の都政は、急激に悪化する景気状況を受けて、国と連携した新保証制度の創設や2度の緊急経済対策を迅速に可決するなど、都内産業、特に中小企業を守るために全力を挙げてきました。

区内の諸課題についても、私たち自由民主党が中心となって、東京北社会保険病院の存続と東十条病院の後継医療機関が決定するなど、区民の安全・安心のためにも大きな成果を上げることができました。

また長期計画の「10年後の東京」実行プログラムに沿って、環境・緑化・福祉・スポーツ・教育などの各分野で国の政治が機能不全に陥る中にあっても、都政は確実に実績を上げてきました。

区民の夢や願い実現

自民党北区総支部長
東京都議会議員　高木　けい

私が総支部長に就任して3年。当初9名だった区議団は、先の区議選で11名を獲得し、その後2名の入党で現在13名の体制となりました。

与党第1党として私たちはこれからも都政・区政の連携で様々な課題に挑戦し区民の夢や願いを実現することで「やっぱり自民党！」と言われるよう、力いっぱい努力していく決意です。

今年は決戦の年。今後ともよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

私たち自由民主党議員団は、浮間から田端まで幅広く各地域に議員が点在しており、それぞれの町の皆様にお世話になりながら議会活動を致しております。

私たち自民党の基本姿勢は、区政はあくまで区民が主体であり、至急にやらなければならない課題、未来を見据えた課題を明確にして区民の皆様が安心して生活できるよう施策を区側に要望してまいりました。

区民中心の議会活動

自民党議員団
幹事長　山崎　満

平成20年度は、子育て支援・学校耐震改築・介護問題・高齢者支援・不況対策・町会自治会補助・シニアクラブ助成・区内産業の育成・公園整備・防災対策・区民施設の改修など多くの課題に取り組み実現しました。中小企業の倒産を防ぐべく緊急対策を提案しました。

区民の皆様の安心でも世界不況で区内部門では、赤羽の社会保険病院問題は担当大臣と直接交渉し存続と拡充を要望してまいりました。旧東十条病院跡も監督官庁の責任者に面談し、地域医療確保を要望しました。滝野川の印刷局東京病院の存続に向けて財務省と協議をしております。

主な活動をご報告いたしましたが、21年度も皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

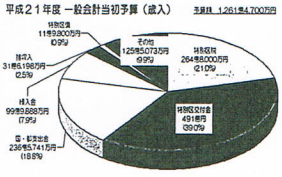
区民本位の区政

自民党の要望が新年度予算に反映

平成21年度北区一般会計予算1261億4700万円は、3月23日開会の北区議会本会議で可決されました。

この予算には、自民党議員団が強く要望してきた「区民本位」の重点施策がたくさん反映されています。主な内容は次のようです。

■保育園待機児の解消　新年度に公立保育園で60名、私立保育園で16名、計76名の入園受入枠が拡大され、さらに民間の認証保育所2園（定員約60名）が誘致されます。さらに家庭福祉員（保育ママ）の増員も決まりました。



■高齢者対策　旧新町中学校跡地（田端新町2の27の5）に民間事業者の特別養護老人ホーム（120床程度）が誘致されます（25年4月開設予定）

このほか元気高齢者を対象に区内の体育施設（桐ヶ丘、滝野川、神谷各体育館、北運動場、十条台小温水プールなど）の利用料が半額になります。さらに高齢者・障害者世帯に対し、地震による家屋倒壊から生命を守るため耐震シェルター・防災ベッドの設置費用のうち90％が助成されます。

■教育環境の整備　小中学校の英語教育の充実、さらに桐ヶ丘中と明桜中の改築、八幡小の耐震補強、なでしこ小と東十条小、神谷中の体育館改修がおこなわれます。

■バリアフリー化　上中里駅の車坂跨線人道橋を改修してエレベーター（20人乗り）2基設置、田端駅を挟む高台側と低地側の双方にエレベーター（詳細設計）、東十条駅北口西側と補助83号線（旧岩槻街道）を結ぶ階段にエレベーター設置（詳細設計）の予算も計上されました。

■緊急景気対策　本年3月で終了する「緊急景気対策融資」（融資限度額800万円、平均的信用保証料金額補助、利子1年間全額補給）の継続実施。さらに建築・土木関係の中小企業者、特に小規模零細事業者の工事受注機会を確保するため、区民施設、保育園、学校、道路、公園などの維持修繕費が増額されました。

■公園整備　赤羽自衛隊跡地（赤羽西5丁目、約3・5ヘクタール）公園、外語大跡地（西ヶ原4丁目、約2・2ヘクタール）公園も新年度に最終的な整備工事の上、いずれも22年4月にオープンされます。

自民党議員の代表・個人質問一覧

20年度定例会

※代は代表質問
※個は個人質問

〈第1回定例会〉

藤田隆一議員(代)
▼財政見通し▼ドックラン公園の設置を▼危機管理と防災計画＝①地域防災計画の改定②自主防災組織の育成③耐震改修促進計画

山田加奈子議員(個)
▼産業振興＝①商店街支援②観光振興▼防災対策▼外語大跡地利用＝①住宅棟と地域コミュニティ②外大イメージ継承施設③密集事業と道路拡幅代替地対策

渡辺かつひろ議員(個)
▼十条台地域の諸問題＝①東十条駅北口改札口～岩槻街道へのアクセス②同駅南口のロータリー化③森下通りの諸課題▼学校適正化と地域スポーツ施設の関連

〈第2回定例会〉

山崎満議員(代)
▼基本計画2005の実績と評価＝①②外大イメージ継承施設③密集事業と道路拡幅代替地対策

渡辺かつひろ議員(個)
▼十条台地域の諸問題＝①東十条駅北口改札口～岩槻街道へのアクセス②同駅南口のロータリー化③森下通りの諸課題▼学校適正化と地域スポーツ施設の関連

椿くにじ議員(個)
▼まちづくり政策

戸枝大幸議員(個)
▼コミュニティバス活用策とふるさと北区の実現▼いじめ対策

〈第3回定例会〉

小池たくみ議員(代)
▼子育て支援策と商店街活性化の両立＝①子育てにっこりパスポート事業②財政健全化法案制定下の中・長期財政運営

渡辺かつひろ議員(個)
▼十条駅の整備と直結給水▼商店街街路灯のLED化▼自主防災組織▼赤羽駅前の風紀対策

〈第4回定例会〉

樋口万丈議員(代)
▼北区財政の現状と今後の課題▼第4期介護保険事業計画▼中小企業対策▼教育行政について

太田奈保子議員(個)
▼公立小中学校の削減の進捗と対策▼防災対策

まちづくり▼CO_2

藤田議員

山田議員

渡辺議員

山崎議員

戸枝議員

椿議員

小池議員

太田議員

樋口議員

新年度予算案に賛成

自民党
議員団　尚一層の施策充実望む

平成21年度北区当初予算に対する予算特別委員会の最終審査で自民党議員団を代表し太田奈保子議員が次のように賛成の態度を表明しました

新年度予算は、基本計画2005及び新中期計画を踏まえた基本姿勢は評価いたします。

昨年に継続しての緊急対策、区と区民が協働して未来の北区づくり推進、子ども達の教育環境の整備、子どもを育てる環境づくり、高齢者・障害者の区独自の支援策、リサイクル活動や低炭素社会の実現を目指し資源循環型社会の推進など高く評価いたします

予算特別委員会でわが会派が申し上げた赤羽駅周辺を含め区内駐輪対策の推進、十条まちづくりと都市計画道路の早期実現、地域に根づいた産業商店支援、区有施設の耐震問題解決、待機児ゼロを目指す保育園問題など課題の推進が必要です。財源確保では国や都に対しても補助金を積極的に活用し、また基金を活用しての行政サービスを低下させない努力が求められており、区民の安心・安全確保のため区側の積極的な施策推進を要望し新年度予算に賛成の態度を表明いたします。